

【所属名：文化振興課】

【会議名： 第1回糸魚川市文化財保護審議会】

会 議 録

作成日 平成31年1月11日

日	平成30年12月14日	時間	13:20 ~ 15:05	場所	市民会館3階会議室
件名	報告(1) 伊藤家住宅、島道鉦泉主屋・離れ、松沢家住宅について（公開） 報告(2) 根知の糸魚川ー静岡構造線露頭について（公開） 報告(3) 親しらず整備工事について（公開） 報告(4) 天津神社舞楽の装束保存事業について（公開） 報告(5) 埋蔵文化財の調査について 報告(6) 杉之当の大スギとシナノキについて 報告 その他（公開） <ul style="list-style-type: none">・能生白山神社の国立劇場公演・相馬御風記念館企画展・能生白山神社宝物殿のデータログによる温湿度チェック等 議題(1) 内川屋文書について（非公開） 議題(2) その他（公開） その他（公開）				
出席者	【出席者】 7人 吉田会長、井伊副会長、五十嵐委員、吉倉委員、小掠委員、佐藤委員、室川委員 【欠席者】 3人 野紫木委員、小川委員、池亀委員 【事務局】 7人 田原教育長 文化振興課 磯野課長、木島補佐、山岸学芸専門員、小池主事、長谷川主査 フォッサマグナミュージアム 竹之内館長補佐				
	傍聴者定員		- 人	傍聴者数	- 人

会議要旨

1 開会（13:20） 【事務局】 田原教育長あいさつ
2 報告 報告(1) 伊藤家住宅、島道鉦泉主屋・離れ、松沢家住宅について 【事務局】 木島補佐 資料1により伊藤家住宅の重要文化財（建造物）の指定について説明。 併せて伊藤さんの都合により、当日予定していた視察を延期したことをお詫び。 【出席者】 質疑なし

【事務局】木島補佐 資料2により島道鉦泉主屋・離れの登録有形文化財（建造物）の登録について説明。

【小掠委員】現在、当該建造物を使用中なのか。

【事務局】木島補佐 入浴客を受入れている。望見できる範囲を指定。風呂、台所は除外。

【事務局】木島補佐 資料3により松沢家住宅の現状変更について説明。

【出席者】質問なし

報告(2) 根知の糸魚川―静岡構造線露頭について

【事務局】木島補佐 概要について説明するとともに冬期間の養生等を2019年度以降も継続していく必要があることを説明。

【事務局】竹之内館長補佐 資料4により説明。

8月以降の来園者13,000人、12月3日から閉園。台風の影響により平成30年度へ一部の工事を繰越。今後も利便性等を検討していく予定。

【吉田会長】現在の管理体制はどうなっているのか。

【事務局】竹之内館長補佐 脆弱な露頭のため、人力で土砂の撤去を行っている。

【小掠委員】表面処理はしていないのか。

【事務局】竹之内館長補佐 していない。専門家の意見によると切断面に向かって背後から地盤が押し出されているため効果がないとのこと。安定した角度で切断し、自然の状態を観察できるようにしている。

【吉田会長】定期的なパトロールをしているのか。

【事務局】竹之内館長補佐 職員が監視している。委託による監視も行っている。

報告(3) 親しらず整備工事について

【事務局】長谷川主査 資料5により説明。

【事務局】木島補佐 補足説明。看板の乱立が整備計画で指摘されており、整備工事を実施。また、現地は様々な構造の転落防止柵が混在しており、統一感をだすための整備も進めている。

【井伊副会長】整備計画の策定に参加した。事業が推進されていてうれしい。

【五十嵐委員】遊歩道より下の方の整備状況は。

【事務局】木島補佐 トンネル入口でも看板を整備した。

【小掠委員】トンネルの通りぬけはできるのか。

【事務局】木島補佐 できる。

【五十嵐委員】照明はあるのか。

【事務局】磯野課長 照明も整備してある。

木島補佐 今までは遊歩道を折り返していたが、現在はトンネルをぬけて周回できる。

【小掠委員】トンネル内に展示物等はあるのか。

【事務局】木島補佐 パネル展示と解説等がある。

報告(4) 天津神社舞楽の装束保存事業について

【事務局】長谷川主査 資料6により説明。

【吉田会長】財源は国庫補助金か。

【事務局】木島補佐 市の財源で補助事業を実施。詳しい内容は吉倉委員にご説明をお願いしたい。

【吉倉委員】機織りから始める。在庫はなく、型も決まっていないため金額が高価になる。

―説明：くくり袴、帯、袍、裌褌、千早、稚児用表袴、唐子用小袖 等―

報告(5) 埋蔵文化財の調査について

【事務局】小池主事 資料7-1から7-7により説明。

【吉田会長】今後の発掘予定はあるのか。(資料7-7について)

【事務局】小池主事 今のところ予定はなし。にぎわいの拠点施設建設の際には試掘が必要になるのではないかと思われる。

報告(6) 杉之当の大スギとシナノキについて

【事務局】長谷川主査 資料8により説明。

【吉田会長】二本ともよく知っている。シーサイドバレースキー場の第一ゲレンデ内にある。

杉之当集落内は2～3軒くらいか。所有者は白山神社といいながらも祠があるのみ。位置としては民家もなく分かりづらい。自分の後任の県文化財指導委員として、池亀委員から積極的に取り組んでいただいている。

現地は、自分と池亀委員と前任の高津主査で行ったこともある。

【吉田会長】他に今後の対応は。

【事務局】長谷川主査 県の指導を受けて顛末書と現状変更申請書を後日提出する。

【小掠委員】正規の手続きならどのようにするのか。

【事務局】木島補佐 現状変更申請をして県の判断を待つ。

【小掠委員】事前の手続きが必要であることを知らなかったんですね。

【吉田会長】現地の木の様子はどんなか。

【事務局】木島補佐 シナノキは無事だが、大杉は専門家によると空洞化等で手の施しようがない状態。シナノキが県の指定文化財であることの周知が行き届かなかった。反省している。

報告 その他

・能生白山神社の国立劇場公演

【事務局】木島補佐 チラシにより説明。能生白山神社総代の一人である五十嵐委員に報告をお願いします。

【五十嵐委員】同じ陵王の舞であったが、4団体とも少しずつ違う舞であり、当初からそのように伝わっているのだろうと思う。当日の舞台には大祭のように舞台と奥社とをつなぐ橋がなかったため、能生の陵王の舞は舞らしくなかったが、客席からの掛け声もありよかったと思う。

・相馬御風記念館企画展

【事務局】長谷川主査 チラシと来館者向けパンフレットにより説明。

【主席者】質疑なし。

・能生白山神社宝物殿のデータログによる温湿度チェック

【事務局】木島補佐 口頭により説明。

大阪国立民族学博物館との共同研究で、能生白山神社の宝物殿内の9か所にデータログを設置しチェックしている。平均が気温18℃、湿度55～65%と大変よい状態。

なお、船絵馬等の海上信仰資料について文化庁や専門機関に確認してもらったところ、カビではなく汚れ等であることが判明。平成31年度に修繕を予定している。

また、本殿屋根の雨漏りについて仮補修で対応してきたが、こちらも平成31年度に修繕を予定している。

～休憩～

3 議題

議題(1) 内川屋文書について

【事務局】木島補佐 資料9により説明。

かつて内川屋の名前で廻船をしていた頃の物。3枚の和紙の文書をつなげて額装してある。富山市教育委員会から所有者へ直接寄贈依頼があり、所有者本人から連絡を受けた市振の蛭子先生を通じて市へ相談があった。当時の廻船問屋の繁盛ぶりが伺える資料であり、今後、吉田会長からもご協力をいただき、文書を確認したい。また、所有者は文書の保存と文化財への指定も希望されており、施設での公開展示にも協力的。富山市への寄贈の話は断った。

【吉田会長】青海町史に詳細について記載はあるか。

【事務局】木島補佐 別紙に記載されているとおり。

【吉田会長】大名貸しの証文であり、高田藩の領地であった旧青海町の廻船問屋からどうして富山藩が借金をしたのだろうか。

【事務局】木島補佐 度重なる常願寺川の氾濫に藩費をつぎ込んだ事が書かれている文書がある。

【吉田会長】米沢の上杉藩が村上市の庄屋から借りた例などもある。なぜこんな大金を借りるはめになったのか、後で調べてみようと思う。

【事務局】木島補佐 伊藤家は直江津港を寄港地にしていた。内川屋は岩瀬港（富山市）を寄港地にしていたためではないか。

【小掠委員】今後の方向性は。文化財に指定するのか。

【事務局】木島補佐 この会議では資料の紹介のみ。今後の方向性は実物を見て判断する。

【吉田会長】当市は指定文化財になっている古文書が少ない。また、近世（江戸時代）の指定がないため、単独で指定すると後々大変なことになるかもしない。まとまった量の伴家古文書や加賀の井の古文書についてどうするのか考慮した上で指定について検討した方がよいのではないか。

【小掠委員】所有者の意向もあるが、貴重な資料であれば保存や公開も必要。また指定のバランスにも配慮が必要かと思われる。所有者の意向は。

【事務局】木島補佐 所有者の斉藤氏は指定を希望している。

【吉田会長】市への寄贈や寄託の意思は。

【事務局】木島補佐 展示してもらえらるなら寄贈してもよいとのこと。

【小掠委員】所有者の希望と指定へのアンバランスをどうしてゆくのか客観的な評価はどうか。

【吉田会長】幕末はお台場建設などの指示が幕府からあり資金繰りが大変だったとか、和宮下行の際の道路整備等の逸話もある。県古文書館にも意見を聞いてみる。

議題(2) その他

特になし

4. その他

【事務局】木島補佐 1回目の文化財保護審議会の開催が遅れたことをお詫びするとともに2回目の開催は2月末から3月上旬を予定していることを伝える。

5. 閉会 (15:05)

【井伊副会長】約1年ぶりの開催だった。

今回は内川屋文書の報告や協議もあると思うのでよろしくをお願いします。